



音楽のまちかわごさ



Jonathan Nott, Music Director



ミュージア川崎シンフォニーホール
&
東京交響楽団

名曲全集

第193回

MUZA Kawasaki Symphony Hall
&
Tokyo Symphony Orchestra
The Masterpiece Classics Series
No. 193



2023年11月18日(土)
Saturday, November 18, 2023

ミュージア川崎シンフォニーホール

アンケートにご協力をお願いします



<https://gws-net.com/muza/>

皆様にコンサートをお楽しみいただくために、ご協力をお願いいたします。

 <p>開演中は、携帯電話・スマートフォンなど音や光を発する電子機器の電源をお切りください。</p>	 <p>時計のアラーム・時報などは設定の解除をお願いいたします。</p>	 <p>ハウリングの発生を防ぐために、補聴器などが正しく装着されていることをご確認ください。</p>
 <p>演奏中の入退場はご遠慮ください。全席指定の公演です。ご自分の席でお聴きください。</p>	 <p>許可のない写真撮影・録音・録画は固くお断りいたします。</p>	 <p>タブレット端末など光を発する機器は、周囲の方の鑑賞の妨げとなりますので、ご使用にならないようお願いいたします。</p>
 <p>演奏中に音が出ないように十分ご注意ください(鈴のついたお手持荷物・アメの包みを開ける際の音など)。</p>	 <p>演奏中の会話はお控えください。ブラボーなどの声援をされるお客様は、マスク着用を推奨いたします。</p>	 <p>曲が終わったとき、音が消えゆく余韻を十分に味わってから拍手・ブラボーなどの声援をお送りください。</p>
 <p>客席内での飲食はご遠慮ください。</p>	 <p>館内では咳エチケットを推奨しております。</p>	 <p>適切な手指消毒を推奨しております。</p>

カーテンコールの撮影について

「名曲全集」シリーズでは、終演後のカーテンコールの撮影が可能です。
撮影は自席にご着席のまま、周りのお客様へご配慮いただきますようお願いいたします。

- ※前半終了時、アンコール演奏中は撮影いただけません。
- ※フラッシュの使用、目線より高い位置での撮影はご遠慮ください。
- ※SNSなどに掲載する際は、ほかのお客様の映り込みにご注意ください。
- ※スマートフォン、携帯電話以外のカメラでの撮影、自撮り棒の使用はご遠慮ください。

ミューザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集 第193回

MUZA Kawasaki Symphony Hall & Tokyo Symphony Orchestra
The Masterpiece Classics Series No. 193

2023年11月18日(土) 14:00開演 Saturday, November 18, 2023, 14:00
ミューザ川崎シンフォニーホール

リゲティ：アパリシオン (9分)

György Ligeti: Apparitions

I レント Lento
II アジタート Agitato

ドビュッシー：「3つの夜想曲」から祭 (8分)

Claude Debussy: "Fêtes" from Nocturnes

ブーレーズ：メサジェスキス ～独奏チェロと6つのチェロのための～ ◆ (8分)

Pierre Boulez: Messagesquise ~ for Solo Cello and Six Cellos ~

アマン：グラット (20分)

Dieter Ammann: glut

休憩(20分) intermission (20 min.)

ベートーヴェン：ピアノ協奏曲 第5番 変ホ長調 op. 73 「皇帝」 ☆ (40分)

Ludwig van Beethoven: Piano Concerto No. 5 in E-flat major, op. 73, "Emperor"

I アレグロ Allegro
II アダージョ・ウン・ポーコ・モート Adagio un poco moto
III ロンド アレグロ・マ・ノン・トロppo Rondo Allegro ma non troppo

※演奏時間は目安です

指揮：ジョナサン・ノット (東京交響楽団 音楽監督)

Conductor: Jonathan Nott (Tokyo Symphony Orchestra Music Director)

ピアノ：ゲルハルト・オピッツ ☆

Piano: Gerhard Oppitz

チェロ：伊藤文嗣 (東京交響楽団 ソロ首席チェロ奏者) ◆

Cello: Fumitsugu Ito (Tokyo Symphony Orchestra Solo Principal Cello)

管弦楽：東京交響楽団

Orchestra: Tokyo Symphony Orchestra

コンサートマスター：景山昌太郎

Concertmaster: Shotaro Kageyama

本日の公演は「ニコニコ東京交響楽団」(ニコニコ生放送)による無料生配信を行います。
そのため、客席内・舞台上に収録カメラが入っております。なにとぞご了承ください。

視聴サイト「ニコニコ東京交響楽団」(会員登録不要) →
<https://live.nicovideo.jp/watch/lv340528642>



主催：ミューザ川崎シンフォニーホール(川崎市文化財団グループ)
公益財団法人 東京交響楽団

後援：在日スイス大使館
プリティッシュ・カウンスル

助成：文化庁文化芸術振興費補助金舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援) | 独立行政法人日本芸術文化振興会





©M.Okubo

指揮 | Conductor

ジョナサン・ノット Jonathan Nott

2014年度より東京交響楽団第3代音楽監督。

1962年イギリス生まれ。ケンブリッジ大学で音楽を専攻し、マンチェスターのロイヤル・ノーザン・カレッジでは声楽とフルートを学び、その後ロンドンで指揮を学んだ。フランクフルト歌劇場とヴィースバーデン・ヘッセン州立劇場で指揮者としてのキャリアをスタートし、ルツェルン響首席指揮者兼ルツェルン劇場音楽監督、EIC 音楽監督、バンベルク響首席指揮者、2017年よりスイス・ロマンド管の音楽監督も務めている。

古典から現代曲まで幅広いレパートリーと抜群のセンスによる絶妙なプログラミングは、聴衆に新しい音楽体験と驚きをもたらせ絶大な支持を得ている。ミューザ川崎シンフォニーホール開館15周年記念公演「グレの歌」や、3年がかりで取り組んだ「モーツァルト 演奏会形式オペラシリーズ」、2022年「R.シュトラウス コンサートオペラシリーズ」はいずれも高い評価を得た。

2010年バンベルク響とのCDが、世界で権威ある仏 Midem 音楽賞最優秀交響曲・管弦楽作品部門賞受賞。2009年バイエルン文化賞受賞。2016年バンベルク大聖堂にて大司教より功労勲章を授与。東響とともに2020年「ミュージック・ペンクラブ音楽賞(オペラ・オーケストラ部門)」、2022年音楽の友誌「コンサート・ベストテン」国内オーケストラ最高位、毎日新聞クラシックナビ「音楽評論家・記者が選ぶコンサート・ベストテン」第1位に選出。レコーディング活動においても多彩な才能を発揮。ウィーン・フィルやベルリン・フィルとの録音のほか、東響とはオクタヴィアレコードより多くのCDをリリースしている。

教育活動にも熱心で、2014年秋にユング・ドイチェ・フィルハーモニー管の首席指揮者兼芸術顧問に就任。カールスルーエとルツェルンの音楽院でも教鞭をとるほか、G.ドゥダメルを輩出した「マーラー国際指揮者コンクール」も統括した。



©HT/PCM

ピアノ | Piano

ゲルハルト・オピッツ Gerhard Oppitz

ドイツ正統派を代表する演奏家。音楽解釈の楽派の流れは、師のヴィルヘルム・ケンプからベートーヴェンにまで直接遡る。1953年バイエルン州生まれ。1973年にケンプと出会い、教えを受けるようになる。自身の解釈との著しい相似性に感服したケンプの遺志により、後継者として音楽的伝統を引き継ぐこととなった。1977年アルトゥール・ルービンシュタイン・コンクール第1位、翌年ドイツ・グラモフォンより最初のレコードをリリース。ウィーン・フィルやベルリン・フィルをはじめとする著名オーケストラ、ジュリーニ、ムーティ、マゼール、メータ、コリン・デイヴィス、サヴァリッシュ等の指揮者と共演。特にベートーヴェンとブラームスでは世界最高の演奏者の一人として確固たる地位を確立している。CDは既に80枚を超える。日本では1994年、NHKテレビのベートーヴェン・ソナタの演奏およびレッスンを爆発的人气を呼んだ。親日家でもあり、日本で最も人気のあるピアニストの一人である。

チェロ | Cello

伊藤文嗣 Fumitsugu Ito



©N.Ikegami / TSO

神奈川県出身。5歳よりチェロとピアノを始める。東京藝術大学を経て、同大学院修了。チェロを山崎伸子、河野文昭、藤森亮一の各氏に師事。これまでに、サイトウ・キネン・オーケストラ、東京・春・音楽祭、ル・ボン国際音楽祭 赤穂・姫路 プレコンサート、北九州 響ホールフェスティバル、防府音楽祭、マロオク、ジャパン・ヴィルトゥオーゾ・シンフォニー・オーケストラ等のメンバーとして出演。また、客演首席奏者として国内主要オーケストラに招かれている。ソリストとして、ジョナサン・ノット指揮 東京交響楽団 R.シュトラウス：交響詩「ドン・キホーテ」を共演。

2012年9月より東京交響楽団首席チェロ奏者、2021年9月より同楽団ソロ首席チェロ奏者に就任。

川崎市フランチャイズオーケストラ | Resident Orchestra for City of Kawasaki



東京交響楽団
Tokyo Symphony Orchestra

Jonathan Nott, Music Director

1946年、東宝交響楽団として創立。1951年に改称し、現在に至る。
2004年7月より、川崎市のフランチャイズオーケストラとしてミューザ川崎シンフォニーホールを拠点に定期演奏会や特別演奏会を開催し、市内での音楽鑑賞教室や巡回公演、川崎フロンターレへの応援曲の提供など多岐にわたる活動を行う。川崎市文化賞、文部大臣賞をはじめとする日本の主要な音楽賞のほとんどを受賞。新国立劇場では開場時からレギュラーオーケストラとして毎年オペラ・バレエ公演を担当し、教育面では「0歳からのオーケストラ」などが注目されている。海外公演も多く、ウィーン楽友協会を含む58都市78公演を行っている。日本のオーケストラとして初の音楽・動画配信サブスクリプションサービスや、VRオーケストラ、電子チケットの導入などITへの取り組みも音楽界をリードしており、2020年ニコニコ生放送でミューザ川崎シンフォニーホールからライブ配信した無観客演奏会は約20万人が視聴、2022年には史上最多45カメラで《第九》公演を配信した。2020年には「マッチングギフトコンサート」が川崎市の支援のもと開催され、自治体とオーケストラによる前例のない取り組みが注目を集めた。2014年度シーズンより第3代音楽監督に就任した音楽監督ジョナサン・ノットとともに、日本のオーケストラ界を牽引する存在として注目を集めている。「モーツァルト 演奏会形式オペラシリーズ」、ミューザ川崎シンフォニーホール開館15周年記念公演《グレの歌》に続き、2022年「R. シュトラウス コンサートオペラシリーズ」第1弾の《サロメ》は音楽の友誌「コンサート・ベストテン2022」で日本のオーケストラとして最高位に選出されるなど各メディアで絶賛された。

公式サイト: <https://tokyosymphony.jp>

音楽監督 ジョナサン・ノット	名誉コンサートマスター 大谷康子
桂冠指揮者 秋山和慶	コンサートマスター 小林吉成
ユベール・スターン	グレブ・ニキティン
正指揮者 原田慶太楼	アシスタント・コンサートマスター 田尻 順
名誉客演指揮者 大友直人	
永久名誉指揮者 アルヴィド・ヤンソンス◆	
上田 仁◆	
遠山信二◆	

<p>第1ヴァイオリン</p> <ul style="list-style-type: none"> ○木村正貴 ○堀内幸子 ○森岡ゆりあ ○小川敦子 ○小山あずさ ○立岡百合恵 ○土屋杏子 ○中村楓子 ○水谷有里 ○吉川万理 <p>第2ヴァイオリン</p> <ul style="list-style-type: none"> ○清水泰明 ○服部亜矢子 ○坂井みどり ○加藤まな ○福留史紘 ○阿部真弓 ○河裾あずさ ○鈴木浩司 ○竹田詩織 ○辻田薫 ○塩谷しずか ○渡辺裕子 	<p>ヴィオラ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○青木篤子 ○武生直子 ○西村真紀 ○多井千洋 ○山廣みほ ○小西応典 ○鈴木まり奈 ○永井聖乃 ○新井瑞穂* <p>チェロ</p> <ul style="list-style-type: none"> □伊藤文嗣 □笹沼 樹 ○川井真由美 ○内山剛博 ○蟹江慶行● ○謝元元 民 ○樋口泰世 ○福崎茉莉子 	<p>コントラバス</p> <ul style="list-style-type: none"> □助川 龍 ○北村一平 ○久松ちず ○安田修平 ○コティ・ローズブーム ○渡邊淳子 <p>フルート</p> <ul style="list-style-type: none"> ○相澤政宏 ○竹山 愛 <p>フルート&ピッコロ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○高野成之 ○濱崎麻里子 <p>オーボエ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○荒 絵理子 ○浦脇健太 ○荒木良太* <p>オーボエ&イングリッシュホルン</p> <ul style="list-style-type: none"> ○最上峰行 	<p>クラリネット</p> <ul style="list-style-type: none"> ○エマニュエル・ヌグー ○吉野亜希菜 ○近藤千花子 ○小林利彰 <p>ファゴット</p> <ul style="list-style-type: none"> ○福井 蔵 ○福士マリ子 ○坂井由佳 ○前関祐紀 <p>ホルン</p> <ul style="list-style-type: none"> ○上間善之 ○加藤智浩 ○阪本正彦 ○溝根伸吾 	<p>トロンボーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ○澤田真人 ○野沢岳史● ○松山 萌 <p>トロンボーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ○大馬直人 ○鳥塚心輔 ○住川佳祐 <p>バストロンボーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ○藤井良太 <p>チューバ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○近藤陽一 	<p>ティンパニ&打楽器</p> <ul style="list-style-type: none"> ○清水 太 ○山村雄大 ○武山芳史 ○網川淳美 ○新澤義美 <p>ライブラリアン</p> <ul style="list-style-type: none"> ○林 知也 ○加藤幸子 <p>ステージ・マネージャー</p> <ul style="list-style-type: none"> ○西岡理佐 ○山本 聡 <p>荣誉団員</p> <ul style="list-style-type: none"> ○井伊 準◆
---	---	--	--	--	---

□ソロ首席奏者 ●首席奏者 ○フォアシュビラー ●インスペクター
 □客演首席奏者 *研究員 ◆故人

リゲティ：アパリシオン

ジョルジュ・リゲティ（1923～2006）はハンガリー出身の作曲家です。1956年にハンガリー動乱のためにオーストリアへ亡命後は、ドイツ語圏を中心に世界的に活躍しました。

前衛音楽に自由が与えられていなかったハンガリーを逃れたリゲティにとって、西側でまず、現代音楽の中心地であるケルンやダルムシュタットで活動できたことは大きな契機となりました。1958～1959年に作曲された「アパリシオン」は、リゲティがまだブダペストにいた頃に漠然と抱いていた楽想を、ケルンで出会ったブーレーズやシュトゥックハウゼンたちからの刺激を受けて創り上げたものです。2つの楽章からなるこの画期的な作品は、1960年6月にケルンで初演され、大きな反響を呼びました。そして、第二次世界大戦後の音楽界に大きな影響を及ぼすこととなったのです。

この作品の何がそれほど斬新だったのか——それは作品全体をとおして「トーン・クラスター」という書法が用いられていることです。これは密接に隣り合う「音の塊」を同時に鳴らすもので、これによって新しい響きをもたらされました。

ドビュッシー：「3つの夜想曲」から祭

クロード・ドビュッシー（1862～1918）もまた、それまでにない響きを追求した作曲家だったと言えるでしょう。「3つの夜想曲」は1897年12月頃から、オペラ「ペレアスとメリザンド」と並行して作曲された作品です。

1900年12月9日の初演時に配られたプログラムには、おそらくドビュッシーが書いた解説が掲載されていました。曰く「『夜想曲』というタイトルはここではより一般的な、とくにいっそう装飾的な意味で理解されるべきです。そのため通常の夜想曲の形式ではなく、この言葉に含まれる印象と光の特別な効果すべてを意味します」。第2曲にあたる「祭」については、「突然の光の輝きに揺れる大気の動き、リズムです。また行列（まばゆい、まったく夢のような幻影）が入ってきて祭りを横切り、そこに紛れ込みます。でも基調は変わらずあくまでも祭りなのです。そして音楽の混合、光の粒子の混合がともに全体のリズムを作るのです」とのコメントがあります。祭りを前にした気持ちを表すかのような弦楽器による空虚5度の響きに導かれて、管楽器が主旋律を奏でます。

ブーレーズ：メサジェスキス ～独奏チェロと6つのチェロのための～

フランスの現代音楽を代表する作曲家で、指揮者としても活躍したピエール・ブーレーズ（1925～2016）の「メサジェスキス～独奏チェロと6つのチェロのための～」は、1976年にパウル・ザッハー（1906～1999）のために書かれた作品です。ザッハーはスイス人の指揮者で、100人以上の作曲家に新曲を委嘱したことで知られています——彼なしには20世紀音楽はまったく違ったものになっていたであろうと言われるほどです。そんなザッハーの70歳を祝うべく、チェ

ロの巨匠ムスティスラフ・ロストロポーヴィチが委嘱しました。

タイトルは「スケッチされたメッセージ」という意味の造語で、ブルーーズからザッハーへの祝福のメッセージが込められています。ザッハーの名を音名に読み替えた「Es (変ホ) -A (イ) -C (ハ) -H (ロ) -E (ホ) -D (ニ)」という音からなる音列が用いられていることは、そのことをよく表わしています。この作品の大きな特徴は、同音反復が全面的に用いられていることです。同音反復の回数は「自由」という不確定性も含みつつ、さまざまな反復が重層的に用いられることで、斬新な音像が生まれています。

アマン：グラット

スイス人作曲家ディーター・アマン（1962～）の管弦楽のための「グラット」は、「スイスの作品 Oeuvres suisses」というプロジェクトの一環として、2014～2016年にチューリッヒ・トーンハレ管弦楽団のために作曲されました。「内的な輝きが音に形を変え、外界へ向かって突き進む世界」——このように作曲者はこの作品について表現しています。

20世紀のいわゆる「前衛音楽」では、微分音や特殊奏法などさまざまな書法が開発されましたが、「グラット」はそうしたことを（もちろん調性音楽も含めて）消化したうえで、さらに新しい視野を示そうとした作品と言えるでしょう。それゆえ、アマン自身が述べているように、この作品では「さまざまな音の事象が集中して起こります」。とりわけ多くの管楽器と打楽器を効果的に使用した壮大な響きは、細部に至るまで精巧に仕上げられており、密度の濃い音は複雑に重なり合い、そして絶え間なく変化し続けます。

ベートーヴェン：ピアノ協奏曲 第5番 変ホ長調 op. 73 「皇帝」

ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン（1770～1827）が完成させた最後のピアノ協奏曲は、1809年頃、ウィーンがナポレオン戦争の真ただ中だった頃に作曲されました。「皇帝」という愛称はベートーヴェン自身が付けたものではなく、その曲の雰囲気から出版社が勝手に付けたもので、ナポレオンとも皇帝フランツ1世とも何ら関係はありません。

この作品では、さまざまな革新的書法が試みられています。まず、独奏ピアノの入り方。フル・オーケストラが変ホ長調の主和音を高らかに鳴らした直後、ピアノが4オクターヴ半にわたって駆け上る分散和音で、力強く華麗に入ってくる——それまで誰も考えなかった劇的な幕開けです。こうして始まる長大な第1楽章は、交響曲的で力強く、和声も多彩です。第2楽章では、抒情的な旋律が自由に変奏されます。最後に独奏ピアノが分散和音によって第3楽章の主題をほめかすと、途切れることなく第3楽章へ。このロンド主題を軸に、ピアノの名人芸的なパッセージが展開されます。

(越懸澤麻衣)

ミュージア川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集 2023-2024

各回14:00開演

第194回 2023年12月9日(土) 秋山和慶、渾身の「第九」

指揮：秋山和慶（東京交響楽団 桂冠指揮者）

ソプラノ：三宅理恵

メゾ・ソプラノ：小泉詠子

テノール：福井 敬

バス：妻屋秀和

合唱：東響コーラス

ワーグナー：楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」第1幕への前奏曲

ベートーヴェン：交響曲 第9番「合唱付き」

S 7,000円 (6,300円) **A** 6,000円 (5,400円)

B 4,000円 (3,600円) **C** 3,000円 (2,700円)

当日学生券(25歳以下の学生) 1,000円(要問合せ)



秋山和慶
©TSO

第195回 2024年3月2日(土) ピエール・ブリュースが紡ぐサン＝サーンス

指揮：ピエール・ブリュース

ヴァイオリン：MINAMI [吉田 南]

オルガン：大木麻理 (ミュージア川崎シンフォニーホール ホールオルガニスト)

ドビュッシー(ビュッセル編曲)：小組曲

サン＝サーンス：ヴァイオリン協奏曲 第3番

サン＝サーンス：交響曲 第3番「オルガン付き」

S 6,000円 (5,400円) **A** 5,000円 (4,500円)

B 4,000円 (3,600円) **C** 3,000円 (2,700円)

当日学生券(25歳以下の学生) 1,000円(要問合せ)



ピエール・ブリュース
©Marine Pierrot Detry

※()内はミュージアの会・東響会員料金です。

お問合せ・お申込み

※ミュージアの会会員の割引販売は図にて受付。
※最新の開催情報は公式サイトでご確認ください。https://www.kawasaki-sym-hall.jp

▶ミュージア川崎シンフォニーホール

☎電話予約 044-520-0200(10:00～18:00)
☎4階チケットカウンター 10:00～19:00
☎ミュージアWebチケット <http://muza.pia.jp/>
(登録無料・24時間受付 ※火・水 2:30～5:30 を除く)

▶TOKYO SYMPHONY チケットセンター

044-520-1511 (平日10:00～18:00 / 土日祝休み)
TOKYO SYMPHONY オンラインチケット
<https://tokyosymphony.jp>
※東響会員の割引販売を受け付けます。

ミュゼ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集 2024-2025 [各回14:00開演]

- 前期 第196回 2024年4月28日(日)
指揮:太田 弦 ピアノ:田村 響
合唱:東響コーラス
アンダーソン:ピアノ協奏曲
ジョン・ウィリアムズ:映画「スター・ウォーズ」から
第197回 2024年5月18日(土)
指揮:ジョナサン・ノット(東京交響楽団 音楽監督)
ヴァイオリン:青木篤子(東京交響楽団 首席ヴァイオリナ奏者)*
サオ・スレーズ・ラリヴィエール**
ベルリオーズ:交響曲「イタリアのハロルド」*
酒井健治:ヴァイオリン協奏曲「ヒストリア」**
イペール:交響組曲「寄港地」
第198回 2024年6月8日(土)
指揮:ユベール・スターン(東京交響楽団 桂冠指揮者)
ベートーヴェン:交響曲 第6番「田園」
ベートーヴェン:交響曲 第4番
第199回 2024年9月14日(土)
指揮:アンドレアス・オッテンザマー
ヴァイオリン:中野りな
ストラヴィンスキー:弦楽のための協奏曲
モーツァルト:ヴァイオリン協奏曲 第5番「トルコ風」
チャイコフスキー:交響曲 第1番「冬の日の幻想」
第200回 2024年10月5日(土)
指揮:クシシュトフ・ウルバンスキ
ピアノ:小林愛実
コネツン:輝く者 - ピアノと管楽器のための
ラヴェル:ピアノ協奏曲
ムソルグスキー:組曲「展覧会の絵」

- 後期 第201回 2024年11月10日(日)
指揮:ジョナサン・ノット(東京交響楽団 音楽監督)
クラリネット:マルティン・フレスト
メゾ・ソプラノ:中島郁子 バリトン:青山 貴
合唱:東響コーラス
ラヴェル:スペイン狂詩曲
ジャレル:クラリネット協奏曲
(スイス・ロマン管弦楽団/トカールズ・キャピトル国立管弦楽団/東京交響楽団/サンパウロ州立交響楽団による共同委嘱作品・日本初演)
デュリュフレ:レクイエム
第202回 2024年12月22日(日)
指揮:秋山和慶(東京交響楽団 桂冠指揮者)
ソプラノ:盛田麻央 メゾ・ソプラノ:富岡明子
テール:城 宏憲 バス・バリトン:加藤宏隆
合唱:東響コーラス
ベートーヴェン:「レオノーレ」序曲 第3番
ベートーヴェン:交響曲 第9番「合唱付き」
第203回 2025年1月18日(土)
指揮:出口大地 ピアノ:小林海都
フンパーディンク:歌劇「ヘンゼルとグレーテル」第2幕から
タバの祈り~バントマイム
ショスタコーヴィチ:ピアノ協奏曲 第2番
プロコフィエフ:バレエ音楽「ロメオとジュリエット」から
第204回 2025年2月22日(土)
指揮:原田慶太楼(東京交響楽団 正指揮者)
ヴァイオリン:吉本梨乃
ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲
チャイコフスキー:交響曲 第5番
第205回 2025年3月20日(木・祝)
指揮:ロベルト・アバド
シューマン:交響曲 第4番 ベルリオーズ:幻想交響曲

Table with 8 columns: Ticket Type, S席, A席, B席, C席, ミュゼザ友の会&東響会員先行販売, ミュゼWeb & TOKYO SYMPHONY オンラインチケット先行販売, 一般発売. Rows include 年間セット券, 前期/後期セット券, 1回券, and 25歳以下当日券.

※()内はミュゼザ友の会・東響会員料金です。セット券のミュゼザ友の会・東響会員料金はありません。
※ネット券の取り扱いは、ミュゼ川崎・TOKYO SYMPHONY チケットセンターのみ。
※年間・前期セット券は2024年4/7(日)、後期セット券は2024年10/20(日)までの販売です(販売終了当日はミュゼ窓口直接購入のみ)。

お問合せ・お申込み
※ミュゼザ友の会会員の先行予約・割引販売は(因)にて受付。
▶ミュゼ川崎シンフォニーホール
▶TOKYO SYMPHONY チケットセンター

MUZA ジルベスターコンサート 2023

好評発売中!

2023年12月31日(日) 15:00開演

指揮:秋山和慶 トランペット:児玉隼人
ピアノ:小沢咲希 ヴァイオリン:中野りな
管弦楽:MUZAジルベスター管弦楽団
(東京交響楽団メンバーを中心とした特別編成のオーケストラ)



アルチュニアン:トランペット協奏曲
ガーシュウィン:ラブソディ・イン・ブルー
(ピアノ:小沢咲希、ベース:井上陽介、ドラムス:高橋信之介)

シベリウス:ヴァイオリン協奏曲
シベリウス:交響詩「フィンランディア」

S 7,000円 (6,300円) A 6,000円 (5,400円) B 5,000円 (4,500円) C 4,000円 (3,600円)

U25(小学生~25歳) 各席種別額

※()内は友の会会員料金 ※U25の友の会会員割引はありません

モーツァルト・マチネ 2023-2024

好評発売中!

各回11:00開演(休憩なし/終演予定12:10頃) 管弦楽:東京交響楽団

[オール・モーツァルト・プログラム]

第55回 2023年12月2日(土)

指揮&クラリネット:ポール・メイエ

歌劇「コジ・ファン・トゥッテ」序曲 K. 588

クラリネット協奏曲 イ長調 K. 622

交響曲 第41番 ハ長調 K. 551「ジュピター」



ポール・メイエ ©Shin Yamagishi

第56回 2024年3月20日(水・祝)

指揮:鈴木秀美

ヴァイオリン:グレブ・ニキティン(東京交響楽団 コンサートマスター)

交響曲 第34番 ハ長調 K. 338

ヴァイオリンとオーケストラのためのアダージョ ホ長調 K. 261

交響曲 第29番 イ長調 K. 201(186a)



鈴木秀美 ©K.Miura グレブ・ニキティン

各1回券 4,000円 (3,600円)
U25(小学生~25歳) 1,500円

※()内は友の会会員料金 ※U25の友の会会員割引はありません

モーツァルト・マチネ 2024-2025 (第57回~第60回)

情報解禁!

[2024年11月16日(土) 第59回公演] ※公演の詳細・その他の公演情報、発売日、チケット料金等は、公演チラシや公式Webサイトでご確認ください。

本日出演のジョナサン・ノット&伊藤文嗣によるハイドンのチェロ協奏曲第1番にもご期待ください!

お問合せ・お申込み
ミュゼ川崎シンフォニーホール TEL 044-520-0200
電話予約 10:00~18:00 4階チケットカウンター 10:00~19:00
ミュゼWebチケット http://muza.pia.jp/
※最新の開催情報は公式サイトで確認ください。 https://www.kawasaki-sym-hall.jp

KAWASAKI Frontale

2024シーズン 川崎フロンターレ公式ファンクラブ 会員募集中

選べるグッズ特典

レギュラー会員 ファミリー会員 の方は

ジュニア会員 の方は

オリジナルシャツ or オリジナルリュック

オリジナルリュック

MF10 大島 僚太

マイページ限定 「アズーロ・ネロ」で使える 500円グッズクーポン

新規入会にかかる費用

入会手数料500円 → 0円 (2023年12/31(日)まで)

レギュラー会員 3,500円 (税込)

ファミリー会員 7,000円 (税込)

ジュニア会員 1,000円 (税込)

会員登録: 1名
入会資格: 高校生以上

会員登録: 計2~4名
入会資格: 全員が同一住所に居住

会員登録: 1名
入会資格: 小・中学生(未就学児も入可)

会員特典一覧

会員特典	レギュラー会員	ファミリー会員	ジュニア会員
① マイフロンターレブック	1冊	1冊	1冊
② 会報誌「デルファイブ」(年6回)	デジタル会報誌 or 郵送	デジタル会報誌 or 郵送	デジタル会報誌
③ 「新規入会特典」会員証(ICカード)	●	●	●
④ 情報シール	●	●	●
⑤ 「継続特典」記念ピンバッジ進呈!	2024シーズンの入会で10年目の継続、20年目の継続となる会員	●	2024~2025年の入会で10年目の継続、20年目の継続となる会員
⑥ チケット会員先行割引販売	1試合 4枚まで	1試合 6枚まで	1試合 1枚(小中)
⑦ ホームゲームイベント参加権	●	●	●
⑧ 試合以外でも楽しめる会員限定イベント	●	●	●

後援会マイページ 随時更新 要チェック! シーズン中も追加特典があるかも?

会員特典	レギュラー会員	ファミリー会員	ジュニア会員
① ジュニア会員限定ホームA自由小招待券プレゼント	—	—	1試合分
② 小学生限定ホームゲーム観戦観戦選手ICカードプレゼント	—	—	▲
③ 選べるグッズ特典	オリジナルシャツ or グッズクーポン 500円×2枚	オリジナルシャツ or グッズクーポン 500円×4枚	オリジナルリュック or グッズクーポン 500円×1枚
④ 「アズーロ・ネロ」グッズ購入5%OFF!	●	●	—
⑤ グッズ先行販売	●	●	●
⑥ 豪華!会員限定ギフト企画	●	●	●
⑦ パートナーコラボ企画	●	●	●
⑧ サポートショップで優待あります!	●	●	●
⑨ 早期入会特典	●	●	●

※1: デジタル会報誌は代表者のみご覧いただけます。 ※2: 全期間のみ。 ※3: 入場人数制限に応じて、購入上限枚数が変動する可能性があります。 ※4: チケットは代表者のみご購入いただけます。 ※5: 入場人数制限に応じて、内容が変動する可能性があります。 ※6: 小学生以下のファミリー会員のみ対象となります。 ※7: オリジナルリュックは試合会場後援会事務所にてお渡し、もしくは有料発送となります。

お問い合わせ 川崎フロンターレ後援会事務局 ☎0570-03-5026 info@bluefriends.jp

地域の健康と安心を奏でます

社会医療法人財団 石心会

川崎幸病院

住所: 神奈川県川崎市幸区大宮町31番27
URL: <http://www.saiwaihp.jp/>
TEL: 044-544-4611(代)

Eat Well, Live Well.



いつまでもしっかりと歩ける毎日を

「アミノエール」
スティック30本入り箱 (約30日分)

味の素ダイレクト(株)お客様係 フリーダイヤル 0120-324-324
9:00~21:00 ※年末年始など一部除く

「小さなお仕事」をされている方に特化



東京地方税理士会川崎北支部所属
高橋昌也

高橋昌也
税理士・FP事務所

所得税 法人税 消費税 他

経理、税務申告、事業計画作成等、
まずはお気軽にご相談下さい。

※初回相談は無料です。

個人・団体を問わず、音楽をはじめとした
文化芸能・スポーツ活動のお手伝いをしております。



TEL: 044-829-2137

高橋昌也 税理士 検索

〒213-0012 神奈川県川崎市高津区坂戸2-17-7 (駐車場完備)
最寄り駅: 武蔵溝ノ口駅 または 武蔵新城駅
ご連絡を頂ければ、駅まで車で送迎させていただきます。

ミュージザ川崎シンフォニーホールの公演事業は、
ホールスポンサーの皆様によって支えられています。

(敬称略・50音順)

法人

● 特別賛助会員

川崎幸病院	キヤノン株式会社	三井不動産グループ
川崎信用金庫	サントリーホールディングス株式会社	
川崎フロンターレ	ジェクト株式会社	

● 賛助会員

税理士法人あおぞら会計	川崎鶴見臨港バス株式会社	高橋昌也税理士・FP事務所
味の素株式会社 川崎事業所	川崎日航ホテル	株式会社デイ・シー
株式会社イープラス	かわさきファズ株式会社	東亜石油株式会社
ENEOS 株式会社	川崎臨港倉庫埠頭株式会社	株式会社東芝
有限会社エムシーエス・デザインズ	株式会社きんでん	ぴあ株式会社
神奈川臨海鉄道株式会社	ケイジーケイ株式会社	ホテルメトロポリタン 川崎
川崎アゼリア株式会社	京浜楽器株式会社	ヤマハサウンドシステム株式会社
公益社団法人川崎市医師会	公益財団法人JFE21世紀財団	*
川崎市信用保証協会	株式会社シグマコミュニケーションズ	大宮町町内会
公益社団法人川崎市病院協会	セレサ川崎農業協同組合	
一般社団法人川崎市薬剤師会	大本山川崎大師平間寺	他1法人

個人

阿部孝夫	岡田 元	小菅みつほ	関口 浩・三代子	濱尾 泰	D.Y
新井智彦	岡野 功	後藤 実	高井延幸	林 直人	M.C
市橋信一郎	小倉ヒロ・ミハエル	小林知子	高橋美子	廣瀬治昇	N.A
井上敏昭	小野洋彰	斉藤隆徳	竹内啓介	藤嶋とみ子	T.Y
宇佐美清一	金山直樹	佐伯 昇	都築 豊	前田 泉	
遠藤智和	喜多紘一	佐藤晴茂	中村紀美子	松本武巳	
大越麻美子	木伏源太	杉山弘子	西 洋子	山内利夫	
大塚具幸	久住映子	鈴木甚郎	西山英昭	山下啓史	
小笠原 将	黒川裕子	鈴木 徹	長谷川喜代江	山田昌克	他匿名15名

(2023年11月1日現在)

ご支援の
お願い

ミュージザ川崎シンフォニーホールは川崎はもとより、世界における音楽文化の発展に尽力してまいります。芸術にご理解の深い法人、個人の皆様にご支援をお願いしております。多くの皆様のご協力を心よりお願い申し上げます。詳しくはスポンサー担当(TEL 044-520-0100)までお問合せください。